



令和7年5月13日

担当課	総合防災課、消防総務課
担当者	松林、相坂(友)
電話	435-1199、426-0119
内線	5017、8310

水防月間における水防訓練の実施について

～いざという時に備えて、地域で築く防災力～

水防に関する知識と技術の習得や防災意識の普及啓発を図るため、地域防災の中核となる消防団と地区防災会が連携し、実戦形式の水防訓練を実施します。

1 日 時 令和7年5月18日(日) 9時30分から11時30分まで

※予備日:5月25日(日) 同時刻

訓練は小雨決行としますが、気象警報の発令や地震等大規模災害が発生した場合、予備日に延期となります。(態度決定 訓練当日7時00分)

2 場 所 和歌山県消防学校 自然災害対応訓練施設(和歌山市加太2362番地19)

3 参加者 和歌山市消防団第1及び第2方面隊20分団 120名

城北・中之島・砂山・三田・雑賀崎各地区防災会 20名

和歌山市危機管理局 9名

和歌山市消防局 20名

参加人数 169名

4 訓練内容

1 積み土のう工法訓練

ブルーシートの上に作成した土のう袋を隙間なく積み上げていき、浸水を防ぐ杭省略型の積み土のう工法を実施



2 ボート及び浮環による救出訓練

ボートを使って安全に対岸まで救出する訓練や、ロープを結んだ浮環を使って、要救助者を救出する訓練を実施



3 ワークサイトトリアージ訓練

建物の被害状況や安否情報を的確に把握し、救助のトリアージを行う訓練を実施



※黄色い布は、安否情報を的確に把握するためのもので、世帯全員の無事が確認できたとき、玄関などの確認しやすい場所に掲げることで、迅速な救助活動に移れるようにする取り組みです。

※訓練時に、報道対応します。